保護者・地域のみなさま
教育みらい創造室だより

持続可能な社会を創る「おおむたっ子」の育成と日本社会に根差したウェルビーイングの実現

◇令和８年度の大牟田市教育委員会の重点事業◇

大牟田市における SDGs の重点

《人権・同和教育・啓発推進事業》

☆目的☆
学校、家庭、地域、職場など日常生活のあらゆる場を通して、市民一人ひとりが人権・同和問題を自らの課題として捉え、人権・同和問題に対する理解と認識を深めながら、「差別をしない」から「差別をなくす」取組を進めていくことにより、一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を目指します。

市立学校において、学校教育全体を通した人権・同和教育を推進しています！

【年間】大牟田市人権・同和教育カリキュラム等の活用

大牟田市では、小学校１年生から中学校3年生まで系統的に人権感覚を育成するためのカリキュラムを作成し、計画的に指導を行っています。



大牟田中央小学校の様子

【8月】大牟田市人権・同和教育研究実践交流会への参加

大牟田市内の全教職員が参加し、人権・同和教育について、各学校の実践を交流し、自分の指導に生かしています。



実践交流会の様子

【年間】教職員の人権に関する知識理解を深めたり人権感覚を高めたりするための職員研修を実施

教職員自身の人権感覚を高めるために、校内外の研修会において、講義・演習等を通して、人権に対する考え方をアップデートしています。



松原中学校の様子

【7月】同和問題啓発強調月間 全校朝会等における人権について考える機会

毎年７月の「同和問題啓発強調月間」に合わせて、人権や差別などについて話をし、授業でも、子どもの実態に応じて、人権問題について考える指導を行っています。



みなと小学校の様子

【年間】令和8年度人権の花運動 市立小学校3年生の取組（銀水・上内・吉野・倉永）

花の栽培を通して、命の大切さや協力することの大切さに気付き、優しさや思いやりの心を身に付けることを目的に実施されている人権啓発活動です。

12月 20 日（日）にデンカ大牟田文化会館で実施される「人権フェスティバル」において、上記4校の「人権の花(ひまわり)の観察記録」が展示されます。



銀水小学校の様

【年間】中学校区における思いやり・親切運動

児童会・生徒会が中心となり、互いの良さや感謝の気持ちを伝え合う「メルシーアーチ」を作成し、思いやりの心を育成しています。



吉野小学校の様子

「誰一人取り残さない教育」
一人ひとりが安心して学べる学校を
みんなでつくっていきましょう！



問合せ先
大牟田市教育委員会 総務課
教育みらい創造室　指導主事
大牟田市教育委員会

市長のまちづくり出前授業【小学校】



明治小学校での様子

大牟田市立小学校の5･6年生を対象に、関市長が2年に1回各学校に訪問し、授業を行います。今年訪問した学校は、天の原小･羽山台小･白川小･大正小･高取小･平原小･中友小･玉川小･三池小･明治小の10校です。前半は、大牟田市の特産物、企業、お祭り、おすすめの場所等について話があり、大牟田のよさを知ることができました。

また、後半は子どもたちの質問や意見を市長に聞いてもらいました。一番多かった要望は「公園を増やしてほしい（遊具を増やしてほしい）」でした。他にも、大牟田が活気あるまちになるようにとの要望や、空き家についての提案等の意見も出ていました。関市長は、それらの意見に一つ一つ丁寧に答えていました。

中学生と市長の意見交換会【大牟田市立・私立中学校】

（保健福祉部子ども未来室子ども育成課 HP）



市長へ意見を提案する様子

8月6日(木)、大牟田市にある市立中学校7校と、私立中学校2校の代表の生徒が、市役所で市長と意見交換会を行いました。各学校の代表の生徒たちはグループに分かれて意見を出し合い、大牟田のまちづくりについて、次のような内容を関市長に提案しました。

･空き家を有効利用して、子どもを預かる場所や子育ての息抜きできる場所にする。
･SNSで大牟田のイベントや魅力を発信して魅力をPRする。
･閉校して使わなくなった校舎を貸し出して、出店募集やイベントを行う。商店街を復活させる。
･政治が身近ではないので、触れる場を設ける。

関市長は、生徒たちの考えた意見を真剣に話を聞き、そのアイデアに感心していました。

「大牟田市子ども子育て応援条例」では、「子どもが持つ権利」「子どもが大切にしてほしいこと」を明らかにするとともに、まちのみんなで子ども･子育てを応援していくための「市･保護者･学校等･地域住民･事業者のそれぞれの役割」を定めています。上記の2つの取組もこの条例に基づいて行われました。

心を込めて育てた「上内っ子米」 一般販売を行います！



上内小学校の５年生は、総合的な学習の時間に、上内校区の農地水環境保全委員会の皆様のご協力をいただきながら、米作りに取り組んできました。

夏の暑い日にも何度も田んぼへ足を運び、稲の成長を観察したり、お世話をしたりしながら、大切に育ててきました。

そして、このたび無事に収穫を終え、お米を販売する準備が整いました。

「上内っ子米」と名付けられたこのお米を、地域の皆様にも販売いたします。なお、売上金は熊本地震の被災地支援として届けられる予定です。

子どもたちの思いが詰まった「上内っ子米」を、ぜひご賞味ください。

【販売日時･場所】
11月 27 日（金）10:00～　JA みなみ筑後愛菜館
12月 12 日（土）11:00～　イオンモール大牟田

おしらせ

★ともだちや絵本美術館
開館５周年記念イベント開催！

詳しくは☞ 大牟田市ともだちや絵本美術館

中友小学校の卒業生である内田麟太郎さんが中友小のために作られた詞に、道山れいんさんが曲を作られ、「ともだち小学校」という歌が誕生しました!イベントの中で歌が披露され、中友小の代表児童がお礼の言葉を述べます!

新着メッセージ

大牟田市教育委員会ホームページの記事です。クリックしてお読みください！

- 宅峰中学校健康教育
- 三池小学校児童とりんどう学園園児の交流会
- 市立小中学校Ⅰ期終業式・Ⅱ期始業式
- 令和８年度学校給食レシピコンテスト審査結果について